

【渋滞・混雑対策の実施】

(1)本線の渋滞情報や休憩施設の混雑情報の提供

渋滞の発生が予測される箇所や、混雑が予測される休憩施設付近では、標識車や情報板による情報の提供を行い、注意喚起などに努めます。



トンネル内の速度低下注意喚起



本線渋滞情報の提供状況

(2)休憩施設での駐車場整理員の配置

混雑が予想される休憩施設において、駐車場整理員の配置を行います。

場 所	休憩施設での駐車場整理員の配置
道東道 占冠 PA	12/30～12/31、1/2～1/3(両方向)
道東道 十勝平原 SA	12/30～12/31(帯広方面)、1/2～1/3(千歳方向)

※SA はサービスエリア、PA はパーキングエリアを表します。

(3)トンネル内における勾配変化の注意喚起(道東道)

トンネル内の勾配変化点付近の側壁に黄色の反射材を水平に設置することで、視覚的に上り勾配であることをお知らせし、無意識のうちに発生する速度低下を防ぎます。



むかわ穂別トンネルの水平ライン